

## WebFile で送られてきたファイルの受け取り方 2008.12.12 加島

1. WebFile からあなた宛のメールが来るので、開きます。
2. すると下図のように画面の中ごろに、貴方のお名前とメールアドレスが見えて

12月10日の資料です。  
加島宛

[kashimakiyomi@ybb.ne.jp](mailto:kashimakiyomi@ybb.ne.jp)

<https://www.webfile.jp/dl.php?i=446060&s=f1abb6489bc8a9355e5f> ← ここをクリック

その他「WebFile」の詳細は、WEBサイトをご覧ください。

製品概要：<http://www.webfile.jp/product/>

利用規約：<http://www.webfile.jp/agreement.html>

大容量ファイル管理・受け渡しの ネットワークファイル共有システム  
WebFile

運営:キー・ポイント株式会社 (<http://www.key-p.com/>)

お問い合わせ:WebFile サポート ([support@webfile.jp](mailto:support@webfile.jp))

その下にやや長い URL が見えるので、それをクリックします。

3. すると下図の画面となるので、右端のダウンロードをクリックします。

大容量ファイル管理・受け渡しシステム: WebFile

ファイル名	通知日	ダウンロード回数
VistaPPT2007画面の作り方.ppt	2008-12-12 15:01:36	0

WebFile

健康のために スッキリ計画 を はじめる人が増えています!

まずは 980円 で 試してみませんか? 送料無料で詳しくはこちら

ここをクリック

WebFile Checker 3件のお知らせがありま

4. 次に「ファイルのダウンロード」という画面が出てきて中に「開く、保管、キャンセル」というも字が見えます。開くをクリックすると、そのファイルがパワーポイントであれば、パワーポイントで、WordであればWordが立ち上がってファイルの中味が出てくるので、見終わって保管するなら、保管場所を決めて保管します。  
この画面の「保管」を選んだ場合は、保管場所のフォルダーをだして、そこに保管します。この場合元の名前でも良いし、自分でファイル名をつけても良いです。

WebFile は現在100MB までのファイルを無料で送ることが出来るサービスで、受ける側は登録の必要はありません。

送る方は先ず、100MB まで無料のユーザー登録を行い、WebFile の画面を出してから御自分のIDとパスワードを入力して使います。

ユーザー登録で、有料の方を選ぶと、その後支払い処理が必要になるので、無料を選んでください。一定期間使わないと、ID やパスワードが無効になるので、使う時は再登録が必要になります。

使う場合のマニュアルはまた別途作成しておきますが、操作はやや複雑です。

以上